

第3回戸田市バイシクルシティ推進プラン策定委員会

次 第

日時：令和5年11月1日(水) 午前10時～

場所：戸田市役所5階大会議室C

1 開 会

2 議 題

(1) 戸田市バイシクルシティ推進プラン計画原案の確認・検討について

①第2回委員会における意見への対応状況 【資料1】

②関係課との調整及び精査による変更点 【資料2】

(2) パブリック・コメントの実施について

①パブリック・コメントの募集要領と概要（案） 【資料3】

②今後のスケジュールについて 【資料4】

3 その他

4 閉 会

第2回策定委員会における意見等への対応状況

No	意見等	事務局の対応(計画の見直し)
1	成果指標について、目標値が単年度の値か、計画期間の累計値であるのか、分かりにくい箇所がある。年〇回、累計〇回と表記した方がよいのではないかと。	各成果指標について、必要に応じて「年間」や「延べ」を加え、全体的にわかりやすい表記に改めました。
2	自転車通行危険箇所の対策について、計画素案に掲載されている写真から、看板や電柱幕を立てるだけで対策として完結してしまうことが懸念される。 現在、さいたま市と共同で美女木・内谷地区でのゾーン30プラスの計画が進んでいるように、近年は様々な安全対策手段が選択されるようになっているため、この機会に対策メニューの一新を実施してみてもどうか。	危険箇所における対策メニューとして、必要に応じてゾーン30プラスなどの対策で物理的デバイス等の検討を行うことを計画に盛り込むと共に、 <u>写真の見直し</u> も行いました。 計画原案76ページ
3	施策1・取組②について、交通結節点におけるシェアサイクルポートを1箇所ずつ増設していくという目標値を設定しているようであるが、これは既に検討している場所があり、目標達成が可能な想定であるのか。若しくはこれから検討していく段階であるのか。	「交通結節点」という表記をわかりやすく「 <u>駅やバス停周辺</u> 」に変更しました。 また、要件に幅を持たせた上で、該当する候補地の洗い出しを行い、 <u>現状14箇所</u> が抽出されました(前回の素案では8箇所)。 この値をベースに、毎年1箇所の設置を進めていきたいと考えています(<u>目標値:19箇所</u>)。 ＜要件の見直し＞ ※交通結節点周辺… <u>駅から200m、バス停から50m圏内</u> ↓見直し ※駅やバス停周辺… <u>駅改札から概ね200m、バス停(路線バスのみ)から概ね50m圏内</u> 計画原案64ページ
4	施策9・取組②について、数値目標に『 <u>放置自転車が少ない</u> 』と感じる人の割合』という主観的指標が用いられているが、この場合、約半数の方が『 <u>放置自転車が少ない</u> とは言えない』と思っているという状況になっており、せっかく積極的に放置自転車への対策を実施している成果が見えづらい状態になってしまっている。	アンケート結果では、放置自転車が多いと思わない人が55.2%であるのに対し、思う人が11.3%となっていました。 成果指標を「 <u>放置自転車が多いと感じる人の割合</u> 」に見直すことで、 <u>現状値 11.3%</u> とし、これまでの取組の成果が見える指標設定としております(<u>目標値:11.3%以下</u>)。 計画原案82ページ

関係課との調整及び精査による変更点

ページ	【前回】 計画素案	【今回】 計画原案 (変更後)
40	第2章 現状と課題 2-7 健康増進 (1) 市民の運動習慣と健康寿命	
	図削除 図2-53 身体を動かす頻度 図2-54 身体を動かしていない理由 ※「買い物」も身体を動かすことに含まれる質問内容となっており、実施割合が高くなりやすい項目のため、削除しました。	図追加 図2-53 1日30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上実施している人の割合 ※自主的に運動をしている人の割合となるため、運動習慣のデータとして適切と考え、採用しました。
63	第4章 施策の展開 4-1 【いかす】 取組①シェアサイクルの普及促進 成果指標シェアサイクルポート数	
	現状値 <u>59箇所</u>	現状値 <u>62箇所</u> ※シェアサイクルポートの増設に伴い数値を修正しました。
65	第4章 施策の展開 4-1 【いかす】 取組③自転車を活用した健康づくりの推進	
	※調整中	成果指標・目標値追加 ・成果指標 自転車による健康づくりの周知啓発回数(年間) ・目標値 <u>5回(毎年)</u> 図追加 図4-4 戸田市スマートウェルネスシティ構想イメージ ※福祉保健センターと調整の上、成果指標や目標値を設定し、図を追加しました。

74	第4章 施策の展開 4－3 【はしる】 取組⑮無電柱化等を踏まえた自転車通行空間の計画的な整備と維持管理	
		文言追加 「併せて自転車利用時に危険と感じる交差点において、安全対策を実施いたします。」を追加しました。 図追加 図4－15 自転車通行空間の整備 図4－16 交差点強調による安全対策 ※自転車通行空間の整備実績として、図を追加しました。また、交差点における安全対策として、上記の文言と図を追加しました。
75 (素案 74ページ)	第4章 施策の展開 4－3 【はしる】 取組⑯路上駐車削減に向けた取組の推進	
	図削除 図4－15 路上駐車禁止看板	図追加 図4－17 不法放置車両の警告 ※成果指標の内容に合わせて図を変更しました。
84 ～85 (素案 83～84 ページ)	第5章 計画の推進 5－1 目標指標の設定と目標値	
		※上記の成果指標及び目標値の変更に伴い、対応する箇所を修正しました。
89 ～93		※参考資料、用語解説を追加しました。

精査による変更点(追加分)

ページ	【前回】計画素案	【今回】計画原案(変更後)
72	第4章 施策の展開 4-2 【まもる】取組⑫自転車用ヘルメット着用の推進	
	<u>成果指標・目標値変更</u> ・成果指標 <u>自転車用ヘルメット着用促進補助金の申請総件数</u> ・目標値 <u>4,260件(令和7年度まで)</u>	・成果指標 <u>自転車用ヘルメット着用率</u> ・現状値 15.3% → 目標値 30% ※補助金等の取組による成果をみえる化する指標として、着用率の方が適切と考え変更しました。
76 (素案 75ページ)	第4章 施策の展開 4-3 【はしる】取組⑰自転車通行危険箇所の把握と対策の推進	
	<u>成果指標・目標値変更</u> ・成果指標 <u>危険箇所に対する安全対策の総実施箇所数</u> ・現状値:29箇所 → 目標値:38箇所	・成果指標 <u>安全対策が必要な危険箇所</u> ・現状値:9箇所 → 目標値:0箇所 ※取組⑫同様に、成果のみえる化の観点から、危険箇所を減少させる目標設定としました。
84 ～85 (素案 83～84 ページ)	第5章 計画の推進 5-1 目標指標の設定と目標値	
		※上記の成果指標及び目標値の変更に伴い、対応する箇所を修正しました。

「戸田市バイシクルシティ推進プラン（案）」について ご意見を募集します

戸田市では、誰もが安心・快適に自転車を利用できる環境整備をハード・ソフトの両面から進めることにより、自転車の活用を推進し、都市環境・健康増進・地域振興・安全安心に関する課題解決を図るために、「戸田市バイシクルシティ推進プラン（自転車活用推進計画）」を策定します。

つきましては、広く市民の皆様の考えを反映させるため、下記のとおりご意見を募集いたします。

記

1 意見募集期間

令和5年12月12日（火）から令和6年1月11日（木）まで

2 資料公開場所

担当課、市政情報コーナー、各福祉センター、笹目コミュニティセンター（コンパル）、戸田公園駅前行政センター2階、新曽南多世代交流館（さくらパル）及び上戸田地域交流センター（あいパル）でご覧いただけます。

また、市ホームページでも公開しています。

3 関係資料

別添 戸田市バイシクルシティ推進プラン（案）

4 提出方法

資料公開場所への持参、郵便、FAX（433-2200）及び電子メール（tosi-kotsu@city.toda.saitama.jp）

※資料公開場所により受付時間が異なります。

5 ご意見を提出する際の留意事項

提出に当たって使用する言語は日本語でお願いいたします。

提出に当たっては、住所・氏名（法人にあっては、名称・所在地等の連絡先）を明記してください。記載が無い場合は、提出意見として取り扱えない場合もあります。

6 提出された意見の公表

提出された意見については、それに対する市の考え方を付して、内容を公開することを予定しています（個別の回答はいたしません）。その際に、住所・氏名等は公表いたしません。

なお、ご意見の内容は要約し、掲載する場合があります。また、似た内容のご意見が複数寄せられた場合には、まとめて掲載する場合がありますので、予めご了承ください。

7 戸田市バイシクルシティ推進プラン（案）についての問い合わせ先

戸田市 都市整備部 都市交通課

電話 048-441-1800（内線263）

戸田市市民パブリック・コメント制度についての問い合わせ先

戸田市 総務部 行政管理課

電話 048-441-1800（内線363）

「戸田市バイシクルシティ推進プラン（案）」

意見募集期間

令和5年12月12日 から 令和6年1月11日 まで

概要

戸田市は市域がコンパクトかつ平坦な地形であり、市内の移動手段として、自転車の利用率が埼玉県内でも高い割合となっています。

さらに近年では、人々の健康志向や環境意識の高まりに加え、コロナ禍を契機とした生活様式や交通行動の変容等の観点からも自転車利用のニーズが高まっているなか、都市環境・健康増進・観光振興及び安心・安全の4つを基本目標として平成29年5月に施行された「自転車活用推進法」に基づき、埼玉県や全国の自治体において、「自転車を活用したまちづくり」が展開されています。

こうした背景を踏まえ、これまでの本市の自転車対策に関する取組を体系化するとともに、本市の地域性や課題を考慮しつつ、誰もが安心・快適に自転車を利用できる環境整備をハード・ソフトの両面から計画的に推進することを目的とし、「戸田市バイシクルシティ推進プラン（自転車活用推進計画）」を策定します。

市民生活への影響

自転車の活用推進、安全利用意識、道路環境及び駐輪環境の4つの視点から総合的に取組を進めることで、市民一人ひとりが自転車の利用ルールやマナー遵守の意識を高く持ちながら、気軽にかつ安全・快適に自転車を利用できる社会環境の実現につながります。

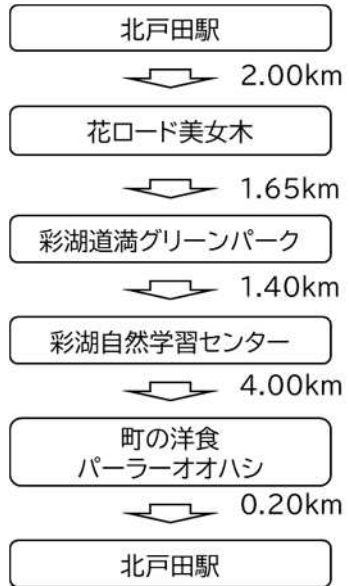
また、こうした環境下で自転車の利用が促進されることにより、自動車からの転換によるCO₂排出量の削減や道路交通の円滑化、市民の健康増進及び地域の活性化につながります。



今後のスケジュールについて

時期		実施内容
令和5年	11月1日	第3回策定委員会開催
	11月下旬	議会（文教・建設常任委員会）への報告 ・計画策定に係る進捗状況（計画原案報告） ・パブリック・コメントの実施と今後のスケジュール
	12月1日	12月広報配布（パブリック・コメント実施掲載）
	12月12日	パブリック・コメント意見募集開始
令和6年	1月11日	パブリック・コメント意見募集終了
	1月24日	第4回策定委員会 ・パブリック・コメントの実施結果 ・計画原案の修正、決定
	2月1日	パブリック・コメント結果の公表 （意見募集終了から3週間以内）
	2月	校正作業（事務局対応）
	3月下旬	計画書完成

自然探索ルート(北戸田駅ルート) 9.25km 66分



歴史探訪ルート(戸田駅ルート) 9.43km 71分

戸田駅	
⇩	0.63km
郷土博物館	
⇩	1.70km
笹目コミュニティセンター	
⇩	1.25km
上部公園	
⇩	2.30km
新曽氷川神社	
⇩	0.70km
彩香の湯	
⇩	1.35km
上戸田氷川神社	
⇩	0.20 km
季の杜	
⇩	1.30km
戸田駅	



カフェ・飲食店巡りルート(戸田公園駅ルート) 8.75km 66分

